I·O DATA

RHD4-UXE シリーズ

B-MANU200958-01

1 はじめにお読みください

お買い上げいただきありがとうございます。
この説明書は事故を防ぐための重要な注意事項と本製品を使う前の準備について説明しています。この説明書および他のマニュアルをよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

マニュアル一覧

①はじめにお読みください(本書)

最初にお読みください。

②運用編

RAIDの運用方法について説明しています。
出荷時は、RAID5に設定されています。
RAID1+0 / RAID0でお使いになる場合は、まずはじめにRAID設定を行ってください。

③Windows版セットアップガイド (Windowsをお使いの場合)

本製品をパソコンに接続して使えるようにします。

④Mac OS版セットアップガイド (Mac OSをお使いの場合)

本製品をパソコンに接続して使えるようにします。

画面で見るマニュアル

本製品のより詳しい説明が記載されています。参照方法は、セットアップガイドの【画面で見るマニュアルについて】をご覧ください。

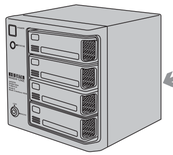
ハードウェア仕様

セクタサイズ	512バイト
インターフェイス仕様	USB 2.0、USB 1.1、eSATA、IEEE 1394a (Fire Wire 400)、IEEE 1394b (Fire Wire 800)
電源仕様	AC100V±10%　50/60Hz
使用温度・湿度範囲	温度5～35℃（パソコンの動作する範囲であること） 湿度20～80% （結露なきこと、PC動作範囲であること）
本体質量	約7.1kg
外形寸法	170（W）×230（D）×183（H）mm

箱の中には

※図は実際のものと異なる場合があります。

□ ハードディスク(1台)



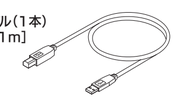
シリアル番号(S/N)は背面に印字してあります。

■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

▼ ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は、本体背面に貼られているシールに「ABC0987654ZX」のように印字してあります。
●シリアル番号(S/N)は、ユーザー登録の際に必要です。
http://www.iodata.jp/regist/
●弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要です。
http://www.iodata.jp/lib/
●添付ソフトウェアのインストール時に必要なシリアル番号は、【③Windows版セットアップガイド】の「添付のサポートソフトについて」の欄に記載してあります。

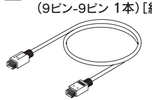
□ USBケーブル(1本)[約1m]



□ IEEE1394aケーブル(9ピン-6ピン 1本)[約1m]



□ IEEE1394bケーブル(9ピン-9ピン 1本)[約1m]



※IEEE 1394 4ピンケーブルは添付しておりません。

□ eSATAケーブル(約1m)



□ eSATAブラケット(1個)



□ 電源ケーブル(1本)
□ ロックキー(2個)
□ サポートソフトCD-ROM(1枚)
☑ ①はじめにお読みください(1枚)[本紙]
□ ②運用編(1枚)
□ ③Windows版セットアップガイド(1枚)
□ ④Mac OS版セットアップガイド(1枚)
□ インデックスシール(4枚)

動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

次の条件を満たすこと
●本製品を接続できるUSBポート、IEEE 1394ポート、eSATAポートがあること。
※IEEE 1394b端子があるMacではより高速にご利用できます。
※USB 2.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認を行っております。動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合せください。
※USB 2.0でご使用いただくには、USBポートおよびOSがUSB 2.0に対応している必要があります。
対応していない場合は、USB 1.1として動作します。
※ノートパソコンなどの、IEEE 1394 ポートが4ピンタイプものには、添付のケーブルでは接続できません。別途、4ピン-9ピンケーブルをご用意ください。

●対応機種※1

●DOS/Vマシン※2※5
●Apple※3
Mac Pro、Mac mini、MacBook、MacBook Pro、MacBook Air、iMac(iMac DV※4を含む)、iBook、PowerMac G5、G4 Cube、G4、PowerBook G4、G3 (Bronze keyboard)

※1 より詳しい対応機種情報を対応検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/
※2 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。
※3 パソコン本体に標準で搭載されている、IEEE 1394b(Fire Wire 800)のみ対応(保証)となります。
※4 一部機種では、DV取り込み、再生時に十分な転送速度を得られない場合があります。
※5 ATI社製RADEON Xpress 200M、1100チップセット搭載パソコンの標準USBポートではご使用いただけません。

対応機種	対応OS(日本語版のみ)	USB 2.0/1.1	IEEE 1394a (Fire Wire 400)	IEEE 1394b (Fire Wire 800)	eSATA
DOS/V	Windows Server 2008※3	○	○ ※1	○	○
	Windows Vista®※2	○	○ ※1	○	○
	Windows Server 2003(R2含む)※3	○	○ ※1	○	○
	Windows XP※2	○	○ ※1	○	○
	Windows 2000	○	○ ※1	○	○
Apple (詳細は上記)	Mac OS X 10.4～10.5※3	○	○	○	○

※1 添付のケーブルは、6ピン-9ピンのみで、4ピンのノートパソコン等は別途ケーブルが必要です。(動作確認ケーブル:　サンワサプライ　KE-B941W(1m))
※2 添付ソフトは、32bitのみ対応しております。
※3 添付ソフトは、対応しておりません。(一部除く)

注意
●ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
●起動用ドライブとしてはご使用いただけません。(eSATA接続時を除く)
●長期間使用しない場合は、コンセントを抜いておいてください。

SPIS セキュリティツールの動作環境

●インストールする時は、管理者用権限でログオンしてください。
●セキュリティツールをご使用の際は画面で見るマニュアルをご覧ください。

対応機種	対応OS(日本語版のみ)
DOS/Vマシン	●Windows Vista®/XP/2000

データのバックアップについて

万一に備えて大切なデータは他のメディア(CD-RやMOなど)や他のハードディスクに定期的にバックアップを行うことをおすすめします。

本製品のフォーマット作業について

本製品はご購入時、NTFSにてフォーマット済みのため、Windowsではそのまま使用することができます。
フォーマットを行いたい場合は、画面で見るマニュアルを参照してください。
ただし、モードを変更した場合やMac OSでお使いの場合は、初期化作業が必要です。
詳細は、別紙【③Windows版セットアップガイド】、別紙【④Mac OS版セットアップガイド】を参照してください。

電源連動機能について

本製品には、接続したパソコンに連動して電源をON/OFFにできる「電源連動機能」があります。
パソコンに接続した状態で、パソコンの電源を入れれば本製品の電源がONになり、パソコンの電源を切れば本製品の電源が切れる機能です。「電源連動機能」を使用すれば、電源のON/OFFを切り替える必要がなくなります。

設定方法

設定は本製品背面の電源連動モード切替スイッチを「AUTO」に設定すれば、「電源連動機能」が有効になります。
※出荷時設定は[ON]です。

❶ 本製品をパソコンから取り外します。
❷ 電源連動モード切替スイッチを「AUTO」に設定します。
※先の細いもので行ってください。



電源連動モード切替スイッチ

使い方

パソコンに接続するだけでパソコンに連動します。
● パソコンの電源を入れる → 本製品の電源が入ります。
● パソコンの電源を切る → 本製品の電源が切れます。
※電源が切れないときは、電源ボタンで切ってください。

参考
●お使いの環境によっては、パソコン上での本製品の取り外し手順を行った場合にも、電源が切れる場合があります。
●お使いの環境によっては、パソコンの起動途中にいったん本製品の電源が切れ、しばらくして再度電源が入る場合がありますが、異常ではありません。

オプション品について　本製品のオプション品です。

◆カートリッジ　右記の使用方法があります。

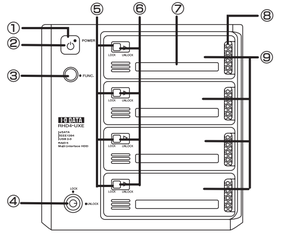
品名	容量
RHD-250	250GB
RHD-500	500GB

※容量の大きいカートリッジに交換した場合、自動的に小さい容量に調整されます。

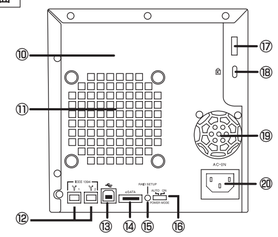
・RAID1+0(ミラーストライピング)時のディスクセット交換用
本製品のRAIDモードをRAID1+0にした場合の、ディスクセット保管後の、交換用カートリッジとして使用できます。
ディスクセット保管後の交換用カートリッジとしては、以下が必要です。
RHD4-UXE1.0の場合・・・・「RHD-250」が2台　RHD4-UXE2.0の場合・・・・・「RHD-500」が2台
・カートリッジ故障時の交換用
カートリッジが1台あるいは複数台故障した場合の、交換用カートリッジとして使用できます。
交換用カートリッジとしては、以下が必要です。
RHD4-UXE1.0の場合・・・・「RHD-250」　RHD4-UXE2.0の場合・・・・・「RHD-500」

各部の名称・機能

前面



背面



No	名称	機能
①	[POWER]ランプ(パワー)	赤点灯:電源ケーブルが電源コンセントに接続されている状態(スタンバイ状態) 白点灯:RAID5 紫点灯:RAID1+0 青点灯:RAID0
②	[電源]ボタン	本製品の電源を入／切します。(約3秒間長押ししてください。)
③	[マルチファンクション]ボタン	RAIDモードの設定や、本製品の取り外しなど、ユーティリティの設定でいろいろな使い方ができます。
④	カートリッジ固定ロック	UNLOCK:すべてのカートリッジのスライドスイッチを操作(LOCK/UNLOCK)できるようにします。 LOCK:すべてのカートリッジのスライドスイッチをUNLOCKできない(カートリッジを取り外せない)ようにします。
⑤	スライドスイッチ	UNLOCK:カートリッジをスロットから取り外したい時にスライドさせます。 LOCK:カートリッジをスロットに固定させたい時にスライドさせます。
⑥	[ACCESS]ランプ(アクセス)	本製品の状態を表示します。詳細は「②運用編」を参照してください。 青点灯:本製品内蔵ハードディスクへアクセスがない状態 青点滅:本製品内蔵ハードディスクへアクセス中 赤点灯:未フォーマットか、認識できないフォーマットのハードディスクが接続されている状態 赤点滅:ハードディスクに復旧困難なエラー(セクターエラーなど)が発生している状態 消灯:取り外し処理が完了した状態
⑦	シール貼付溝	添付の[インデックスシール]を貼る場所です。
⑧	取っ手	カートリッジを取り外す時に使用する取っ手です。 ※吸気口となっていますので、ふさがないでください。
⑨	カートリッジ・スロット	カートリッジを挿入する場所です。カートリッジ交換時には、左の【オプション品について】をご覧ください。
⑩	シリアル番号(S/N)	12桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用します。
⑪	メインFAN	本製品全体を冷却します。ふさがないでください。
⑫	IEEE 1394bポート	添付のIEEE 1394ケーブルでパソコンと接続します。お使いのパソコンにあわせてケーブルをお選びください。
⑬	USBポート(Bコネクタ)	USBケーブルを接続します。
⑭	eSATAポート	eSATAケーブルを接続します。
⑮	RAID SETUP ボタン	RAID設定時以外は押さないようご注意ください。 RAID設定を変更した場合は、フォーマット作業が必要になる場合があります。 RAID設定変更後に、本製品が認識されない場合は、フォーマットを行ってお試しください。 フォーマット方法は【セットアップガイド】の画面で見るマニュアルについてを参照してください。
⑯	電源連動モード切替スイッチ	電源連動のモードを切り替えます。
⑰	ワイヤーフック	セキュリティワイヤーを取り付けます。
⑱	ケンジントンスロット	ケンジントンケーブルを接続します。
⑲	電源ファン	電源を冷却します。ふさがないでください。
⑳	電源コネクタ	添付のACケーブルを接続します。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

厳守 本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

分解禁止 本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、やけど、故障の原因になります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

電源プラグを抜く 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

発火注意 本製品を接続する場合は、必ずセットアップガイドで接続方法をご確認になり、以下のことをご注意ください。
- ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因となることがあります。
- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。

禁止 AC100V（50/60Hz）以外のコンセントに接続しないでください。発熱、火災の恐れがあります。

厳守 電源プラグをコンセントに完全に差し込んでください。
ショート、発熱の原因となり、火災、感電の恐れがあります。

厳守 本製品の接続、取り外しの際は、必ずセットアップガイドで、接続・取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

禁止 本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

禁止 濡れた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

厳守 電源ケーブルについては以下にご注意ください。
- 必ず添付または指定の電源ケーブルを使用してください。
- 電源ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
- 電源ケーブルをACコンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。
- 電源ケーブルの電源プラグは、濡れた手でACコンセントに接続したり、抜いたりしないでください。感電の原因となります。
- 電源ケーブルがACコンセントに接続されているときには濡れた手でパソコン本体に触らないでください。感電の原因となります。
- 本製品を長時間使わない場合は、電源ケーブルを電源から抜いてください。電源ケーブルを長時間接続していると、電力消費・発熱します。

⚠ 注意

注意 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かないでください。
周辺に放熱を妨げる物を置かないでください。

禁止 本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 温湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど）
- 静電気の影響の強い場所
- 保温性・保湿性の高い（じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません）

禁止 アクセスランプ点灯中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

禁止 本製品は精密機器です。以下のことにご注意ください。
- 落としたり、衝撃を加えない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- そばで飲食・喫煙などをしない
- 本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

禁止 動作中にケーブルを抜かないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

禁止 本製品内部を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってから お使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

厳守 本体についた汚れなどを落とす場合、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めて使用してください。
- ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- 市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

禁止 本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

厳守 本製品のコネクタ部分には触れないでください。
コネクタ部分に触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

厳守 動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

廃棄・譲渡などされる際の注意

●本製品に記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。
その結果として、情報が漏洩してしまう可能性があります。

●ハードディスク上のソフトウェアについて
ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。

■ハードディスクデータ消去ソフトのご案内

本製品のサポートCD-ROMには、弊社の「DiskRefresher Deluxe LE」が添付されております。本製品を廃棄あるいは譲渡される際には、こちらをお使いいただくことをおすすめします。

SPIS セキュリティツールご使用の際の注意

●セキュリティツールで使用したパスワードの管理には十分ご注意ください。
●万が一、パスワードをお忘れになった場合は解除できなくなります。その場合は、内部のデータに関しては弊社はいっさいの責任を負いかねます。
●解除できなくなった場合、弊社修理センターに送付いただければ解除いたしますが、内部のデータは全て消去され出荷時状態となります。あらかじめご了承ください。

■暗号フォルダをご利用いただく場合の注意点

●暗号フォルダを作成したパソコン自身のセキュリティ管理（ユーザーやパスワードの管理）にご注意ください。
暗号フォルダはそのパソコンにログオンできる全てのユーザーで内容を参照することができます。
この点にご留意いただき運用願います。

●暗号フォルダ内のファイルは他のパソコンからその内容を参照することはできませんが、ファイルを消したり上書きしたり異なるデータを書き込む事ができてしまいます。
不測の事態に備えてデータは必ずバックアップをお取りいただき、他のパソコンでは暗号フォルダにアクセスしないようにご注意ください。
暗号フォルダ内のファイルを他のパソコンで変更したり上書きした場合は、暗号フォルダがインストールされたパソコンではファイルが壊れた状態となり、読み込みできません。

●暗号フォルダ内に作成したフォルダをゴミ箱に捨てる（削除する）場合、[Shift]キーを押しながら捨ててください。
[Shift]キーを押さないでゴミ箱に捨てる（削除する）と、削除エラーとなります。

ご注意

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

商標について

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●Apple、Macintosh、PowerBook、iMac、iBook、FireWire、Power Mac、Mac、Mac OS、Mac OSロゴおよびその標章は、米国Apple Computer, Inc. の登録商標です。
●「HD革命」は株式会社 アーク情報システムの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

呼び方について

呼び方	意 味
Windows Server 2008	Microsoft® Windows Server® 2008 Standard Edition Operating System 、 Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise Edition Operating System の総称
Windows Vista	Microsoft® Windows Vista® Operating System
Windows Server 2003	Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition Operating System 、 Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition Operating System 、 Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition Operating System 、 Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition Operating System の総称
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System、 Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows	Windows Server 2008/Vista/Server 2003/XP/2000の総称

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。
サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。
http://www.iodata.jp/support/
添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。
http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3688** 東京…**03-3254-1095**
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

参考
1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

「HD革命/Partition Lite Ver.1」に関するお問い合わせ

株式会社 アーク情報システム 連絡先

お問い合わせの際には、必ずソフトウェアのオンラインマニュアルを確認し、必要となる資料をご用意の上、ご連絡ください。
また、お問い合わせの際に製品のシリアルを確認させていただく場合があります。

e-Mail kakumei@ark-info-sys.co.jp
電話 03-3234-9251
※受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00 月曜日～金曜日（11月1日、祝祭日を除く）
FAX 03-3234-9252
住所 〒102-0076
東京都千代田区五番町 4-2 東プレビル
企画販売部 ユーザーサポート係 宛

「Hard Disk Manager 8.1 for I-O DATA」に関するお問い合わせ

株式会社ネットジャパン

電話 03-5256-0861
※受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00（土・日、休・祝日を除く）
FAX 03-5256-0862
E-Mail support@netjapan.co.jp
サポートフォーム 下記ホームページより「サポート/サービス」→「個人向けサポートフォーム」を選んでサポートフォームに記載してください。
www.netjapan.co.jp
シリアル番号 HDM810-ID07050001
※サポートフォームにはこのシリアル番号を入力してください。

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●内部のデータについて
■検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。（厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。）
※データに関しては、弊社はいっさいの責任を負いかねます。バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。
■弊社では、データの修復は行っておりません。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ご と取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますのでご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下記の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/（あれば）FAX番号］、日中に連絡可能な電話番号、使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2008.4.10 発行
Copyright (C) 2008 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.

地球環境を守るため、再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています